

毛綱毅曠ミニ展示 2022

〈北国の憂鬱〉の世界

2022(令和4)年 11月9日(水)～23日(水祝) 月曜休館

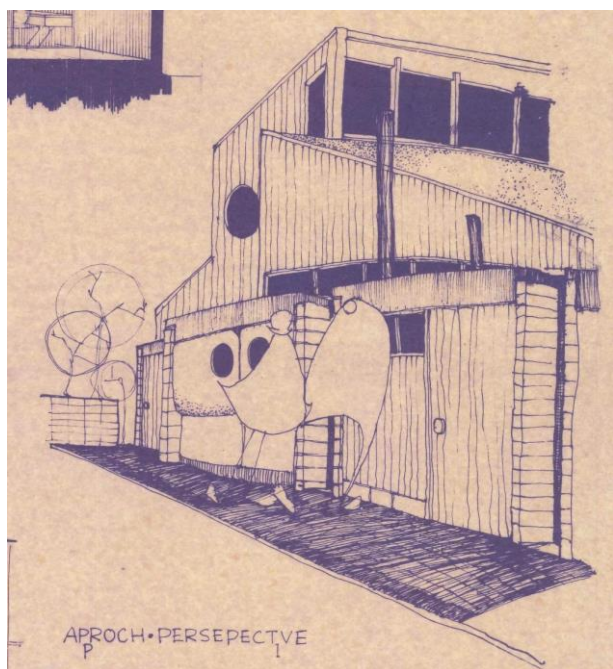
午前9時30分～午後5時 フリーアートルーム **観覧無料**

主催：北海道立釧路芸術館 協力：毛綱毅曠建築設計事務所

釧路生まれの建築家・毛綱毅曠(もづな・きこう 1941-2001)が設計した建築作品を紹介する「毛綱毅曠ミニ展示」シリーズ。第2回目となる本展では、毛綱毅曠が姉夫婦のために設計した住宅〈北国の憂鬱〉(現存せず)の設計図(青焼き)をご覧ください。

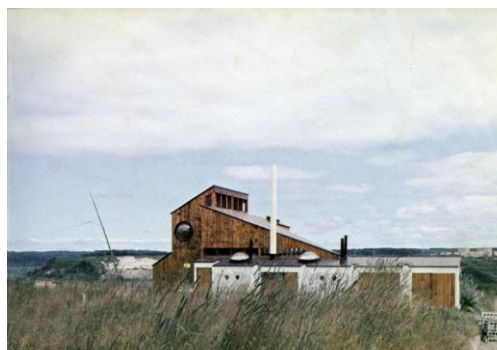
〈北国の憂鬱〉は、1969(昭和44)年、30代後半の夫婦と小学生の長男、長女の4人家族の住宅として、釧路市緑ヶ岡に建てられました。構造は木造2階建て(一部ブロック・コンクリート造り)。施主夫婦の夫は毛綱の中学時代の恩師。家具を含めてインテリアの設計も毛綱が手掛けています。素材としては、エゾ松や旭川のレンガなど、道産材をふんだんに使い、また、船具を扱う店が多い釧路だからこそ入手しやすいものとして、漁船のための照明器具や漁網などを、インテリアに活かしています。

本展では、〈北国の憂鬱〉設計図25点を一堂に展示するとともに、本建築の写真をスライドショーでご紹介します。この機会にぜひご覧ください。



毛綱毅曠 〈北国の憂鬱〉設計図3より(部分)

1969(昭和44)年 ©毛綱毅曠建築設計事務所



〈北国の憂鬱〉外観ならびにリビング
『都市住宅』1969年10月号 図版協力 鹿島出版会



北海道立釧路芸術館 釧路市幸町4-1-5 ☎0154-23-2381 FAX0154-23-2386

本展は新型コロナウイルス感染症感染拡大予防業種別ガイドラインを遵守して開催し、内容を変更したり中止する場合があります。